

# さっぽろのおサイフ



札幌市の財政をわかりやすく解説します

おサイフ博士

## おサイフのしくみ

そもそも予算って何？

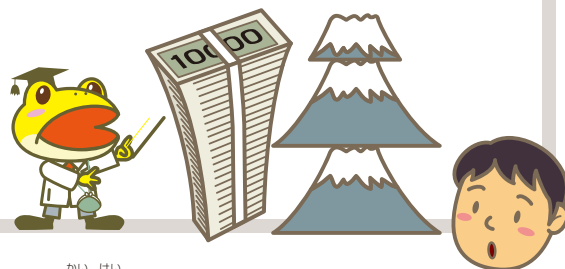
予算とは札幌市の1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の計画のこと。

予算を見れば、この1年間、どれくらいの収入が見込めて、何にいくら使うかがわかるのじゃ。



一般会計の予算(9,965億円)を全部、  
一万円札に換えて積み重ねると、  
およそ富士山(3,776m)2つ半もの高さになるぞ。

※一万円札1枚の厚さを0.1mmとして換算



札幌市には、一般会計、特別会計、企業会計の3種類のおサイフ(会計)があります。

<b>一般会計</b>	福祉や教育、道路整備など、行政の基本的な事業の会計	平成29年度予算 <b>9,965億円</b>
-------------	---------------------------	----------------------------

<b>特別会計</b>	国民健康保険や介護保険のように保険料を徴収している事業など、一般会計と区別する必要がある事業の会計	平成29年度予算 <b>3,977億円</b>
-------------	---	----------------------------

<b>企業会計</b>	地下鉄や水道など、民間企業のように利用料金などの収益で運営している事業の会計	平成29年度予算 <b>2,590億円</b>
-------------	--	----------------------------

### 企業会計

**病院事業会計**  
市立札幌病院

**中央卸売市場事業会計**  
札幌市中央卸売市場

**軌道事業会計**  
路面電車

**高速電車事業会計**  
地下鉄

**水道事業会計**

**下水道事業会計**

# 平成29年度の予算

## 札幌市の収入と支出(一般会計)

札幌市の収入のうち、  
私たちが納める市税は  
およそ3分の1なのね。



使用料・手数料など  
555億円 (5.6%)

市債(臨時財政対策債)

600億円 (6.0%)

市債(建設債など)

585億円 (5.9%)

貸付金返済金

819億円 (8.2%)

市税  
2,882億円 (28.9%)

地方交付税など  
1,888億円 (18.9%)

国庫支出金など  
2,637億円 (26.5%)

収入

支出

扶助費の割合が  
大きいのね。



維持補修費  
304億円 (3.1%)

積立金など  
31億円 (0.3%)

平成29年度  
一般会計予算  
9,965億円

人件費  
1,677億円 (16.8%)

扶助費  
2,958億円 (29.7%)

公債費  
843億円 (8.4%)

物件費・補助費  
1,497億円 (15.0%)

繰出金  
715億円 (7.2%)

公共事業など  
1,121億円 (11.3%)

貸付金  
819億円 (8.2%)

## 支出の一部を紹介

### 子ども・子育て支援費

544億円 市民1人あたり 2万8千円

- 保育所、認定こども園、地域型保育などの運営、整備
- 子育てサロン



### ごみ処理費

216億円 市民1人あたり 1万1千円

- ごみの収集、運搬
- 清掃工場の管理・運営



### 除雪費

202億円 市民1人あたり 1万円

- 除排雪作業 など



### 消防費

182億円 市民1人あたり 9千円

- 災害時の消火活動、人命救助
- 救急業務 ● 火災の予防に関する活動



### 学校整備費

129億円 市民1人あたり 7千円

- 校舎の増改築 など



### 高齢福祉費

102億円 市民1人あたり 5千円

- 敬老優待乗車証(敬老パス)
- 老人福祉施設の運営・整備



### 公園関係費

100億円 市民1人あたり 5千円

- 公園の造成、再整備、維持・管理



### 観光関係費

16億円 市民1人あたり 1千円

- さっぽろ雪まつり事業 ● MICE関連事業(国際会議の招致など)
- さっぽろホワイトイルミネーション事業



# 市の予算を家計に例えると

札幌市の1年間の収入と支出を家計に当てはめてみよう!

平成29年度一般会計予算9,965億円を月収40万円(年収にして480万円)の家計に例えてみたぞ。

## 収入

給料	19万1千円 (47.8%)
うち基本給(市税)	11万5千円
うち諸手当(地方交付税など)	7万6千円
パート収入 (使用料・手数料など)	2万円 (5.1%)
親からの仕送り (国や道からの補助金など)	10万6千円 (26.5%)
貯金の取り崩し (繰入金)	2千円 (0.5%)
借金 (公共事業などのための市債)	4万8千円 (11.9%)
うち住宅ローン (公共事業などのための市債)	2万3千円
うちその他の借金 (臨時財政対策債)	2万4千円
その他 (中小企業などへの貸付金にかかる返済金)	3万3千円 (8.2%)
合計	40万円 (100.0%)

## 支出

食費 (職員の給料)	6万7千円 (16.8%)
家族の医療費 (生活困窮者や障がいのある方に対する支援など)	11万9千円 (29.7%)
借金の返済 (市債の返済など)	3万4千円 (8.4%)
光熱費などの雑費 (公共施設の管理経費など)	6万円 (15.0%)
車や家具の修理代 (道路除雪や建物の修理など)	1万2千円 (3.1%)
子どもたちへの仕送り (他の会計への繰出金)	2万9千円 (7.2%)
家の増改築費 (道路や学校の建設など)	4万5千円 (11.3%)
貯金 (将来のための積立金など)	1千円 (0.3%)
その他 (中小企業へ貸すお金など)	3万3千円 (8.2%)
合計	40万円 (100.0%)

貯金残高 年収480万円に対し 34万9千円

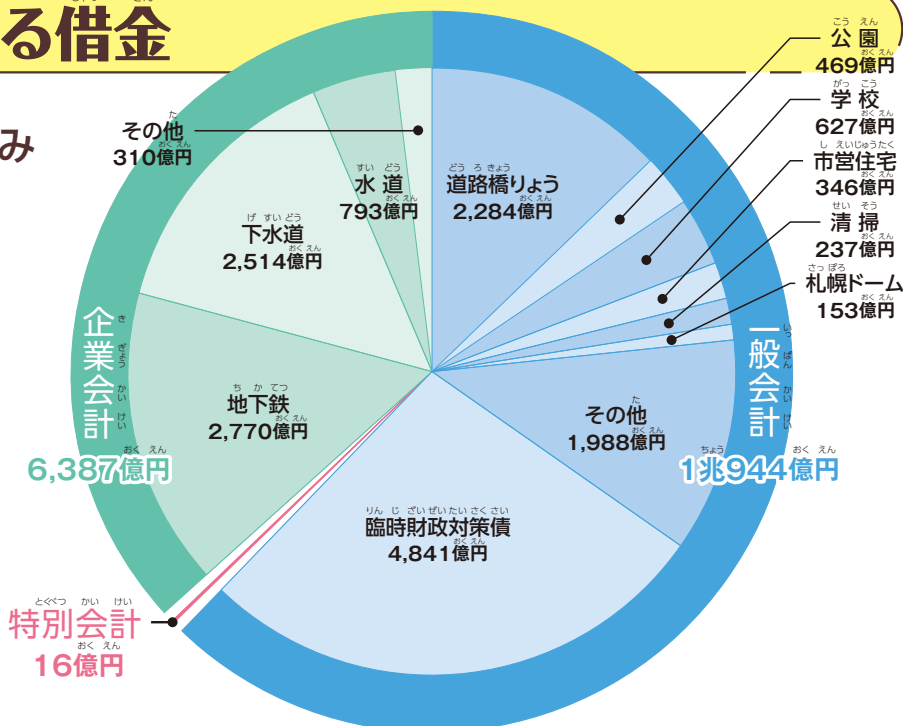
借金残高 年収480万円に対し 527万2千円

## 札幌市が抱えている借金

平成29年度末市債残高見込み

合計 1兆7,348億円  
市民1人あたり89万円

借金は、将来の世代の市民と公平に負担してもらうためにしておるのじゃ。



# おサイフの健康診断

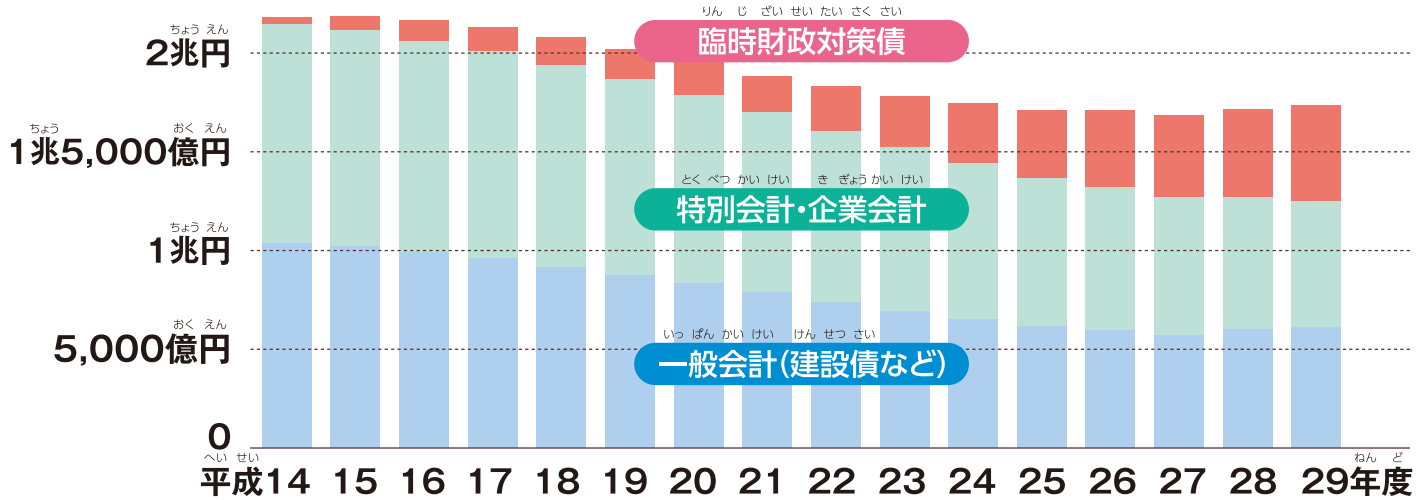
## 借金の推移と財政指標

将来の負担が増えすぎないように実施する事業を選んできた結果、  
ここ数十年でだいぶ借金を減らしてきたんじゃ。



### 市債残高の推移

※平成27年度までは決算額、平成28年度、29年度は予算額です。



昭和40年代頃に造った建物や道路などが古くなってきて、建て替えたり修理する必要が出てきておる。  
これから先は、古くなった施設にかかるお金が増えてくると言われておるんじゃ。



### 財政指標(平成27年度決算)

※この数字を上回ると財政健全化への取り組みが必要になります。

	札幌市	早期健全化基準*
<b>実質赤字比率</b> 一般会計を中心とした赤字の割合	<b>赤字なし</b>	<b>11.25%</b>
<b>連結実質赤字比率</b> 全ての会計を合わせた赤字の割合	<b>赤字なし</b>	<b>16.25%</b>
<b>実質公債費比率</b> 年間の借金返済額の割合 政令市20市中 <b>2位</b>	<b>4.9%</b>	<b>25%</b>
<b>将来負担比率</b> 将来の負担になる借金の割合 政令市20市中 <b>7位</b>	<b>61.8%</b>	<b>400%</b>

	札幌市
<b>財政力指数</b> 標準的な行政サービスをするためのお金を自らまかなえる割合 政令市20市中 <b>19位</b>	<b>0.718</b>
<b>経常収支比率</b> 人件費や借金への返済などが市税などの定期的な収入に占める割合 政令市20市中 <b>5位</b>	<b>91.6%</b>

使えるお金が決って多くない中、身の丈に合ったお金の使い方を続けてきたことで、  
健全な状況を作り出してきたのじゃ。

これからも、中期的なお金の使い方についての見通しを立てながら、  
堅実な財政運営を続けていくことが重要なのじゃ。

